



▲消防署職員によるAEDの紹介



▲輪ゴムを利用して紙コップを飛ばす“かえる垂直跳び”ゲーム

市民健康まつり

10月16日、小野田サンパークで「市民健康まつり」が開催され、健康づくり標語の表彰や、各種の健康チェック、30品目の食材を使った「おのだっぺい汁」の無料試食などが行われ、大勢の人で賑わいました。「AED（自動体外式除細動器）デモンストレーション」のコーナーでは、昨年からは医療関係者以外でも扱えるようになったAEDについて、消防署職員が寸劇を交えて分かりやすく紹介しました。

元気キッズ&ファミリーフェスタ

10月22日、子育て支援イベント「元気キッズ&ファミリーフェスタ」に合わせた催しが、県内各地で行われました。本山児童館でも、紙工作を作って遊ぶという催しに、地域の子どもたちが集まりました。工作の材料は、紙コップや画用紙、輪ゴムなど身近なものばかり。参加者は“はし袋ロケット”をストローで飛ばしてその飛距離を競うゲームなど、4つのゲームを友だちと一緒に楽しみました。

厚狭図書館が便利になりました



▲貸し出し時はカードのバーコードを読み取るだけ。手続きが簡単になりました。



▲新しくなった利用者カード

- 中央図書館と共通の利用者カードで、貸し出し手続きが簡単になりました
- 蔵書がデータベース化され、資料検索が図書館備え付けのパソコンからできるようになりました。（ご自宅のパソコンで市のホームページからもご覧になれます。）
- 中央図書館で借りた本も、厚狭図書館で返却が可能になりました。
- 1回の貸し出し冊数が10冊に増え、期間も2週間となりました。

10月に厚狭図書館に蔵書検索システムが導入され、中央図書館とコンピュータネットワークでつながりました。

これに伴い、今までの厚狭図書館の貸し出しカードが中央図書館と同様のものに切り替わります。（左写真）（手続きには、運転免許証などが必要です）

自宅のパソコンで中央図書館の本を予約し、厚狭図書館で受け取ることも可能になるなど、オンライン化により、両図書館が所有する28万冊もの蔵書の利用がますます便利になりました。多くの方々のご利用をお待ちしています。

【問い合わせ先】厚狭図書館 ☎ 72-0323